

50代の女性たちに 彩りのある人生を届ける

2020年6月設立のファウナは、9月から企業の経営サポートの一環として新型コロナウイルス抗体検査キットの販売を行っている。同社を起業した田村翔子氏は、女優やモデルとして数々の映画やドラマ、CMに出演してきた経歴を持つ。そんな田村氏がなぜ起業することにしたのか。そして今後どのような取り組みを行っていくのか聞いた。聞き手=和田一樹



田村翔子

ファウナ社長

たむら・しょうこ 1965年東京生まれ。青山学院大学卒業。幼少期を海外で過ごし、大学在学中からモデルの仕事始める。その後、50代の女性を中心に魅力的な生き方を発信し、それを実現できる商品やサービスを提案したいとの思いから、ファウナを設立。

モデルから経営者へ 人生の第2ステージ

—— 起業の経緯を教えてください。
田村 私はいわゆるOLの経験ゼロで起業しました。というのも学生時代に始めたモデルの仕事にのめり込み、そのままファッション誌や広告のモデル、女優業の世界で仕事をしてきたからです。

日産スカイラインやタケダ漢方便秘薬のCM、ファッション誌annaのモデルなどさまざまな媒体や広告の仕事を経験する中で、徐々にマーケティングへの意見を求められたり、最近では広告代理店の顧問を任されたりと、商品やサービスの開発に加えてPR・販促などの仕事も増えていきました。

そうして仕事の幅が広がり、50代を迎え、私生活では子育てがひと段落し、「これから人生の第2ステージだ」と考えるようになりました。仕事を通じて培ってきた経験や1人の女性として仕事と子育てを両立しながら感じてきたことなど、これまでの人生を振り返ってみた時、同じくこれから人生の第2ステージを迎

える世代に向けてワクワクできる生き方を提案したいという気持ちで沸き上がってきました。そして一緒に彩のある人生を楽しみたいと思っただけです。

私たち50代って既にいろいろなことを一通り経験した年代ではありませんが、一方でまだまだ人生終わりたいとは思っていないんです(笑)。

消費欲は旺盛だしアクティブで元気です。これまで子育てに熱中していた分、これからは自分にエネルギーを注いで輝きたいと思っている人も少なくありません。

そこで、モデル業を通じて商品PRを経験し、一方でひとりの50代の女性でもある私ならば、企業とこれから人生第2ステージを迎える女性たちをうまく結びつけられるのではないかと考え、みんなが楽しんで経済活動ができる場をつくりたいという思いからファウナを起業しました。

—— 20年9月からは新型コロナウイルス抗体検査キットの販売を手掛けているんですね。

田村 新型コロナウイルスによって街から観光客が姿を消し、企業も活動自粛を強いられました。日本経済

が縮小していく様子を見ながら何かできることはないだろうかと考えていたところ、知人を通じて大阪大学寄付講座教授の森下竜一先生とご縁でき、先生が創業したアンジェス社とバイオベンチャーのスリー・デイ・マトリックス社が共同開発した抗体検査キットの存在を知りました。このキットは自分で指先から血液を採取し、わずか10分で血液中の新型コロナウイルスに対する抗体の有無を検査できるというキットです。このキットを活用すれば企業が安心して経済活動を行えると思い、森下先生に「ぜひキットを広めるお手伝いをさせてください」とお願いしました。

—— 今後どのような活動をしていきますか。

田村 50代の女性を中心に、人生をもっと輝かせたいと思っている人に向けて魅力的な生き方を発信し、それを実現できる商品やサービスを提案していきたいです。

例えば、既に具体的に取り組んでいる案件として北海道のリゾート開発があります。北海道の美瑛町にあるスモールラグジュアリーホテルでう感じて国中がものすごく熱気に満ちていました。私も中学生ながら、日進月歩で発展する都市の様子にわくわくしていたのをよく覚えています。

日本はアジアの中で元気がない国になりつつあります。今後、アジア地域のさらなる成長が見込まれる中で日本だけが取り残されるわけにはいきません。ファウナの活動を通して日本全体を活性化し、もう一度熱気のある社会にしたいと思っています。

「社会を引っ張っていくのは未来ある若者たちだ！」というの是一般的に言われることだと思いますが、日本の50代の女性たちは若者に比べて負けないくらいの熱量を持っています。ですから私は思い切って「これからの日本は50代の女性が引っ張っていく！」と言い切りたいと思います(笑)。

会社名のファウナには女神という意味を込めました。50代の女性たちがいきいきとした人生を実現し、まさしく女神として日本社会を元気にする。そんなお手伝いをしていきたいと思っています。

K

提供するバトラーサービスや食事、アメニティに関して、ホテルにアドバースをしながら、海外の富裕層やメディアに向けてPR活動を行い、観光客誘致やホテルの集客のお手伝いをしました。今後は同じく北海道にあるミシラン星付きレストランのブランディング活動や事業展開をお手伝いする予定です。

他には、親族がタイのデイベロツパーと結婚したこともあって、海外不動産の紹介も行っています。単純な販売活動のみを行うのではなく、ご興味をお持ちの方と一緒に現地へ行き、不動産のご紹介とともに観光ツアーも提供しています。海外に不

動産を持つことはもちろん投資になります。文化交流のきっかけにもなります。不動産購入を機に、現地の文化も知ることで購入された方の世界が広がり、単純な投資以上のメリットを享受してほしいと思っています。実際にご紹介する不動産を気に入っていた方には、銀行口座の開設や節税のサポート、さらにはお子さまやご本人の留学、海外での事業展開のお手伝いなども行っています。

魅力的な生き方を提案するために、何より自分自身がワクワクした気持ちで仕事に取り組むことが欠かせないと思っています。現在は新型

これからの日本は 50代の女性が引っ張る

—— 人生を輝かせるお手伝いということですね。

田村 輝いている個人が増えるということは、社会の活気にもつながるはずです。私はこれまでのモデル業を通じて、50代の女性を活用したビジネスモデルやプロモーションで企業が輝き、発展していくことを目の当たりにしてきました。

また、私は父の仕事の関係で、小学2年から小学6年までベルギーで過ごし、中学1年から中学3年までシンガポールに住んでいました。私が住んでいた時代のシンガポールはリー・クアンユー氏が首相を務めており、日本に追いつけ追い越せとい